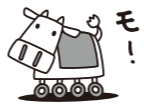


市民活動を
応援する
新企画2つ!

頑張ったNPOは インクジェット複合機が もらえちゃうかも!?



地域でがんばるNPOを褒めたたえよう! NPOは あっぱれ賞 2015

地域の市民活動をより多くの人に知ってもらい、「あっぱれ!」と褒めたたえる企画です。自薦・他薦は問いません。まずはノミネートしてくださいね。

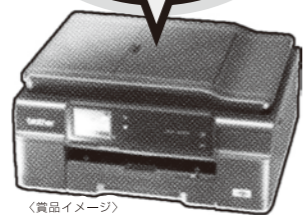
公募期間 2015年
9月25日(金)~10月24日(土)

人気投票 2015年
11月3日(祝)~11月30日(月)

この期間中に「氏郷まつりの会場」及び「松阪市市民活動センター展示スペース」に活動報告パネルを展示し、広く一般からの人気投票を実施します。

団体表彰 2015年
12月12日(土) 10:30~
会場 松阪市市民活動センターにて

最優秀賞の
市民活動団体には
それぞれ
(ブラザー製)
インクジェット
複合機が
授与されます!



〈製品イメージ〉

三重県最大級の市民活動【自作チラシ】コンテスト チラ1 グランプリ2015

三重県内で活動する市民活動団体の自作チラシのNo.1を決定するチラ-1(チラワン)グランプリを開催します! ご自慢の自作チラシのご応募お待ちしております。

公募期間 2015年
10月1日(木)~12月1日(火)

人気投票 2015年 2016年
12月11日(金)~1月11日(祝)

この期間中にチラ-1グランプリのFacebookページに応募された作品を掲載し、広く一般からの「いいね!」による人気投票を実施します。

団体表彰 2016年
2月13日(土) 13:00~
会場 アスト津3F みえ イーパーツ リユースPC 寄贈式会場にて作品展示と表彰

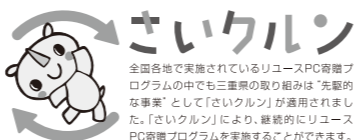
どちらの企画も詳細はホームページ、Facebookページ、ブログ、チラシなどでご確認ください。

主催：松阪市市民活動センター

主催：みえ イーパーツ リユースPC寄贈プログラム実行委員会

市民活動・NPO月間
上記の2つの企画は市民活動・NPO月間の協力企画として実施します。
NPO法の施行月である12月を「市民活動・NPO月間」と定め、より多くの県民の皆さまが市民活動・NPOに触れる機会をつくりたい。三重県内各地において、地域の市民活動(支援)センターや中間支援団体が主体となって「市民活動・NPO月間協力企画」を実施し、県内全域においての市民活動・NPOの振興と寄付文化の醸成の動きをつくりたい。
【主催】三重県/みえ県民交流センター指定管理者 特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター

この事業は企業から提供されたPCを再利用し、NPOの情報化を支援する「みえ イーパーツ リユースPC寄贈プログラム」の一環として実施します。
全国各地で実施されているリユースPC寄贈プログラムの中でも三重県を取り組みは「先駆的な事業」として「さいくろん」が活用されました。「さいくろん」により、継続的にリユースPC寄贈プログラムを実施することができます。



松阪発信! 市民活動の情報紙 アロマ
次号は2015年10月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mailかFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2015年9月30日(水)です。担当/澤

松阪市市民活動センター 〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用 会議室 大会議室...机10 椅子30(610円) 機材等 印刷機(紙持込)/コピー機
小会議室1...机4 椅子12(160円) マイク/プロジェクター 他
小会議室2...机6 椅子18(210円) 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。
料金は1時間。小会議室の組み合わせ可。外会議室...机8 椅子24(410円) 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。

情報提供 ▼ 松阪市市民活動センターホームページ
http://www.katsudou.com
▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室予約の確認など)
http://matsusaka.genki365.jp

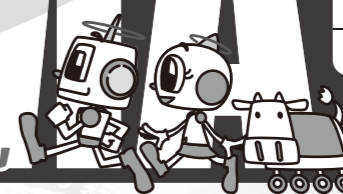


松阪発信! 市民活動の情報紙

発行 松阪市市民活動センター

AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity



TEL 0598-25-3801
0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

~アロマ~ No.60

ちよっと気になる 編集者「E」の 団体

今号は...
竹内浩三展を開催しよう実行委員会
さんです

戦争のさなか、「日本がみえない」と個人の純粋な心情を記した竹内浩三(1921~1945)。1945年フィリピンで戦火に散った彼は、23年の人生の中で多くの詩や日記を残した。代表作『骨のうたう』では、自らの運命と戦後の日本を予見するかのよう鋭い先見性が垣間見える。戦争の時代に、生きることを意味を詩文の中に問い続けた彼の作品は、今も多くの共感を集めている。「戦後70年を迎え、どんなときも“自分らしく生きたい”と願った浩三さんの姿と、それを許さなかった戦争の時代を考えると、改めて平和について見直したい」と竹内浩三展を開催しよう実行委員会の代表・松本洋子(まつもと・ひろこ)さんは語る。



代表の松本さん

同 会は「竹内浩三展」開催をめざして2014年に発足した。きっかけは「生活協同組合コープみえ」の松阪の組合員による自主サークルの活動だ。このサークルでは、地元の戦争経験者に話を聞き、平和について学び合う勉強会を実施している。松本さんはこの活動を通じて、松阪には空襲の記録や戦争遺物が少ないことを知り、語り部の話を「もっと多くの人に伝えなくては」という想いが強くなった。ただ、この地域では先の大戦の地元での惨状や、平和を伝える風土が浸透しておらず「平和活動に敷居の高さを感じる人が多い」と松本さんたちは分析した。そこで、主婦層のような一般市民が参加しやすい企画として、街歩きと古民家でのランチの後、戦争体験を聴くイベントを実施。手応えを感じた。また、浩三の資料を所蔵する本居宣長記念館の協力を得られたことで「竹内浩三展」開催の目処がたったこともあり、同会を立ち上げるにいたった。



展 示は「松阪であった戦争を伝えよう」と3部構成で実施。1部は郷土の詩人・竹内浩三の作品とその人生。2部は戦時中の松阪市立第一小学校のようす。3部は1966年に発行された松阪戦没兵士の手紙集『ふるさとの風や』からの抜粋だ。この展示会には多くの問い合わせもあり、実際に展示会に訪れた教師を目指す若者は「ぜひ子どもたちへ伝えたい」と深く感銘を受けたそう。こうした反響から「これからも市民目線で、戦争を知り、平和を考える機会を創りたい」と事業継続を決意した松本さん。地元の戦争の語り部をさらに掘り起し、話を集め、いつかは紙芝居などに後世へ伝えたいと夢を膨らませる。現在、志を共にするメンバーを募集中だ。興味のある方はぜひ問い合わせしてみてください。

ちよっと旧伊勢街道ウォーク
月灯りの屋根ランチと御城番屋敷で聞く戦争体験
日時 10/10(土) 10:30~14:00頃
行程 松阪市役所~旧伊勢街道~本居宣長記念館~御城番屋敷
参加費 1,000円(ランチ代込) 定員 14名
旧街道ウォークと古民家ランチを楽しみながら、本居宣長記念館にて館長の「竹内浩三のお話」、御城番にて戦争体験者のお話・浩三の詩の朗読などを予定しています。
連絡先: 090-9933-7120(代表・松本さん)

祭りで人気のボランティアを育成する取組み

【報告】わたがしマイスター実践ワークショップ開催

前回のAROMAで公募した「わたがしマイスター」。FMラジオでも紹介していただいたことで反響もあり、多くの問い合わせをいただきました。そのおかげで、当初予定していた公募枠は3名でしたが再検討し、結果、7名のわたがしマイスターが誕生しました。ふわふわな綿菓子を作るために実施したワークショップの様子をご紹介します。



この事業は「ボランティアに関わる人材の発掘と育成」がテーマ。ボランティアに関心がなかった層が、少しでも関わりやすくなることを想い描いて企画しました。今後は、この事業に参加していただいたボランティアの皆さんと共に地域を盛り上げるNPOが作れないかと模索中です。関わっていただいた皆さんとの協力関係を大切に、企画を膨らませていきたいと考えています。

ふわふわ綿菓子大人気で長蛇の列途切れず

【報告】七夕まつり・鈴の音市に出店/団体アピールチャレンジ事業実施

8月1日、松阪の夏の風物詩「七夕まつり・鈴の音市」が開催され、当センターもブースを出店しました。今回のセンターブースでは、今後の「おススメ講座」のニーズを調査するためのアンケートと、「わたがしマイスター」がつくる綿菓子のチャリティー販売を行いました。

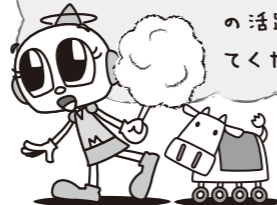


この他に、登録団体向けアピールチャレンジ事業「鈴の音市出店補助金」を活用した伊勢平氏研究会さんがブースを出店しました。また、市民活動PRステージでは大正琴アンサンブルマイさんが日頃の活動の成果を発表していただきました。多くの来場者で賑わうイベントは団体のアピールの場にもってこいです。少しでも団体のファンが増えてくれれば嬉しく思います。

今回のアンケートで一番人気の講座を実施します!

アンケートは、内容を見て「参加したい」と思ったものにシールを貼ってもらう形式で実施。講座は松阪市の出前講座の中からスタッフが厳選しました。アンケートにご協力いただいた皆様ありがとうございました。

今回の鈴の音市で「わたがしマイスター」がデビューしました。威勢のいい掛け声と、手慣れた綿菓子さばきで一躍人気ブースに! 鈴の音市開始直後から終了まで長蛇の列が切れることなく続き、祭りの綿菓子人気を再確認できました。今後も、わたがしマイスターの活躍に注目してくださいね。



松阪木綿の着物で打ち水実施

【報告】松阪市市民活動センター 打ち水大作戦



7月23日の大暑、「松阪市市民活動センター打ち水大作戦2015」を実施しました。今年も松阪市自治会連合会、松阪市商店街連合会に賛同いただきました。8年目を迎えるこの日、センタースタッフは松阪木綿の着物姿で皆さまをお出迎え。自治会長の方々は黄色の法被姿で打ち水にご参加いただきました。また、今回嬉しかったのは、ブログの告知を見た手話の市民活動団体が、二次利用水持参でご参加いただいたことです。この地域のメディアにも取り上げていただくことのできる打ち水大作戦。環境意識啓発の取組みとして継続したいと考えています。

肩こり・腰痛改善、健康増進に

【募集】おススメ講座 Vol.4 家庭でできる簡単なツボ療法

- ・東洋医学のあらまし
 - ・経穴(ツボ)とは何か
 - ・家庭で治療するときの注意点
 - ・経穴の取り方などの実技を含む治療法などをご紹介します。
- ぜひ、ご家族、お友達と一緒にご参加ください。



とき 2015年 9月19日(土) 10:30~12:00

ところ 松阪市市民活動センター

定員 20名程度

講師 松阪市民病院 寺本孝子先生

参加ご希望の方は事前にお申込みをお願いします

下記の連絡先に「お名前」、「連絡先」、「団体名(所属)」をお伝えください。

TEL 0598-26-0108

(Mail) katsudou@ma.mctv.ne.jp

FAX 0598-25-3803

(HP) http://www.katsudou.com



事例交えて分かりやすく解説

【報告】おススメ講座 Vol.2 助成金申請のためのポイント勉強会開催



7月25日、おススメ講座の第2弾として「助成金申請のためのポイント勉強会」を実施しました。この勉強会では、住友理工(株)と当センターが協同で取り組む「住友理工『夢・街・人づくり助成金』」を例にし、より具体的に申請書への記入方法を伝えました。講師は、この助成金事業の事務局を担うセンタースタッフが務めました。実際の提出書類を見て感じた注意点など事例を挙げて解説したほか、要項の読み解き方なども伝えました。この勉強会で解説した申請書記入のポイントを活かして助成金獲得を目指してくださいね。

地球温暖化考えるきっかけに

【報告】おススメ講座 Vol.3 ペットボトルで温度計をつくろう! 開催

8月21日、おススメ講座第3弾、「ペットボトルで温度計を作ろう!」を実施しました。講師に、センター登録団体の「竹の都・明和」の米沢さんを招き、地球温暖化を身近に感じてもらうために開催しました。夏休み中のお子さんの自由研究に合ったテーマだったこともあり、参加者は小学生から中学生が中心でした。



ペットボトルという身近な素材を使うことで、「地球温暖化」という大きなテーマを「自分事」として感じてもらえたと思います。今後も、当センターのおススメ講座は市民活動にまつわるニーズに合わせて実施していく予定です。



本号の市民活動用語解説コーナー「いまさら聞けない!? あのコトバこのコトバ」は、誠に勝手ながら、紙面の都合上お休みとさせていただきます。